

模範となり、初めの愛をもって主を愛する

聖書：ヨハネ 6:57. I テモテ 1:16. 4:12. I テサロニケ 1:5-7.

啓 2:4-5. エペソ 6:24. 詩 110:3. 22:3

I. わたしたちは信者たちの模範となる必要があります：

- A. 主イエスは模範であり、御父を最も豊富な恵みまた最も甘い愛として享受し、御父の栄光のために、御父のゆえに生まれました——ヨハネ 6:57. イザヤ 7:14-15. ヨハネ 5:19. 4:34. 17:4. 14:10, 24. 5:30. 7:18. ルカ 22:27. マタイ 20:26-28。
- B. 主イエスはわたしたちに、彼から学び、彼をわたしたちの模範とし、御父のみこころによって拘束され、御父のみこころを実行する働きに満ちあふれるようにと命じました—— 11:28-30. 参照、エペソ 4:20-21. I コリント 15:58。
- C. パウロは信者たちの模範であり、キリストのからだのために、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給によってキリストを生き、彼を大きく表現しました—— I テモテ 1:16. ピリピ 1:19-21 前半。
- D. パウロはテモテに、言葉にも、振る舞いにも、愛にも、信仰にも、純潔さにも、信者の模範となるようにと命じました—— I テモテ 4:12。
- E. パウロは、わたしたちは愛される子供たちとして、神に倣う者になるべきであると言いました——エペソ 5:1. マタイ 5:48。
- F. パウロは、彼がキリストに倣う者であるように、わたしたちはパウロに倣う者となるべきであると言いました—— I コリント 11:1. 4:16. I テサロニケ 1:5-6. II テサロニケ 3:9. ピリピ 3:17。
- G. テサロニケ人は他の信者たちの模範となり、神の諸召会に倣う者になりました—— I テサロニケ 1:7. 2:14。
- H. ペテロは、キリストがご自身を原型として残して、わたしたちが彼の足跡に従い、彼の複製となるようにしたと言いました—— I ペテロ 2:21。
- I. ヨハネは、「彼 [キリスト] がそうであるように、わたしたちもこの世でそうである」と言いました。これはキリストを指しています。キリストはこの世で、愛としての神の命を生きました。そして彼は今やわたしたちの命です。それは、わたしたちがこの世で同じ愛の命を生き、彼と同じになるためです—— I ヨハネ 4:17. 参照、3:3, 7。

II. 初めの愛、最上の愛をもって主を愛することは、すべての事で主を首位、第一位とし、彼の愛に押し迫られ、彼をわたしたちの生活の中であらゆるものとし、あらゆるものとして受けることです——啓 2:4. コロサイ 1:18 後半. II コリント 5:14-15. マルコ 12:30. 詩 73:25-26. 80:17-19：

- A. あらゆる人の主に対する愛の起点は、彼のパーソンに対するビジョンです。主に対する初めの愛を離れることは、歴代、召会の失敗の根源また主要な原因です。ただ愛だけが、わたしたちを主との正常な関係の中に保つことができます——ピリピ 3:8. マタイ 26:6-13. エペソ 3:16-19. 6:24. 啓 2:4-5. 参照、3:20。
- B. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、悔い改めて、初めのわざを行なうことです。初めのわざとは、初めの愛から出て来る行為

です—— 2:5. I テサロニケ 1:3. II コリント 4:5 :

1. 雅歌で、わたしたちの上にある主の旗印は愛です。これは、愛がわたしたちのローガンであり、わたしたちが行なうあらゆることが、主に対するわたしたちの愛に基づいていることを意味します。雅歌での追い求める者はまた、「愛に病んで」います。これは、彼女が愛としての主の中で喜んで、気力がなくなるまでになることを意味します—— 2:4-5。
 2. キリストにある神の愛は、わたしたちの上に広がる旗印であり、それは神に愛されるわたしたちが、常に勝ち得て余りがあることを展覧し、展示します——ローマ 8:31-39。
 3. わたしたちがあらゆることに打ち勝つ愛を持つのは、彼の愛の中で生きるときです。
 4. もし、わたしたちが主に対する初めの愛を離れ、悔い改めて初めのわざを行なうことがないなら、主の証しを失い、燭台はわたしたちから除き去られます。
- C. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、主との個人的で、愛情に満ちた、ひそかで、霊的な関係を持つことです——雅 1:1-4。
- D. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、日々朝ごとの復興の生活をして、夜明けの胎から出る露のようなキリストの若者となることによって、彼を満足させ（詩 110:3）、教えを受けた者の舌を持って、疲れた者を言葉をもって、いかに支えるかを知り（イザヤ 50:4-5）、神と交わり、神の福音の奉仕のために、彼のみこころと喜びを尋ね求めることです（マルコ 1:35）。
- E. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、日ごとに献身の生活をして、今日のナジル人となり、完全に神へと分離され神で浸透されて、神を彼の神聖な三一の中で神の子たちの中へと分与することによって、彼らを祝福することです——詩 110:3. 民 6:1-9, 22-27。
- F. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、祈りの生活をするということです——サムエル上 12:23. マタイ 6:6. 14:22-23. ダニエル 6:10. 2:17-18. I テモテ 2:1. II テモテ 1:3. I テサロニケ 5:17。
- G. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、神の言葉を愛し、尊び、思い巡らすことです——詩 119:11, 14-15, 23, 48, 72, 78, 97, 99, 111, 113, 119, 127, 140, 147-148, 159, 162-163, 165, 167。
- H. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、主の直接の、顔と顔を合わせた臨在によって統治されることです——出 33:11, 14. 13:21-22. II コリント 2:10。
- I. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、召会を愛するキリストの中で、召会を愛することです——エペソ 5:25. II コリント 12:15. I コリント 16:24。
- J. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、召会を建造する務めを愛することです——II コリント 8:5. I ヨハネ 1:3. エペソ 4:11-12。
- K. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、その霊によって生き歩き、その霊によって仕え、その霊を供給することです——ガラテヤ

5:25. ペリピ 3:3. II コリント 3:6. ゼカリヤ 4:6. 士 9:9. 参照、サムエル上 2:30 後半。

- L. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、彼を生ける水の源泉とすることです。神のエコノミーにおける目的は、生ける水の源泉、源となって、ご自身を彼の選ばれた民の中へと分与して彼らの満足また享受となり、召会、神の配偶者を生み出し、それが神の拡張、神の拡大となり、神の豊満となって彼を表現することです——エレミヤ 2:13. ヨハネ 4:14 後半。
- M. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、命の木としての彼を食べることです。命の木としてのキリストを食べること、すなわち、わたしたちの命の供給としてのキリストを享受することは、召会生活における主要な事柄であるべきです——啓 2:7。
- N. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、絶えず彼に来て彼に触れ、彼を取り、彼を受け、彼を味わい、彼を享受することです——イザヤ 57:20、フットノート 1。
- O. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、彼をわたしたちの中心性（わたしたちをつなぐ中心）、またわたしたちの普遍性（わたしたちのすべて）とすることです。わたしたちは彼を、わたしたちの個人的な宇宙の中心、内容、円周とする必要があります——コロサイ 1:17 後半, 18 後半。
- P. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、すべての事で彼に喜ばれようと切望し、志すことです——II コリント 5:9. コロサイ 1:10. ヘブル 11:5-6。
- Q. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、畏るべき水晶のような澄み渡った空と、その上に神のサファイアの御座を持つことです。これは、わたしたちと主との間に妨げるものが何もなく、わたしたちが彼の支配する臨在の天的な雰囲気、状態、状況に満たされ、彼にわたしたちの内側で支配し統治していただくことを意味します——エゼキエル 1:22, 26。
- R. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、かしらとしての彼に結び付き、親密に彼に結び付けられ、わたしたちの生活におけるあらゆるものの支配者また決断者として彼に御座に着いていただくことです——コロサイ 2:19。
- S. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、わたしたちのクリスチャン生活と働きのあらゆる詳細において、エホバの助言を求めることです——ヨシュア 9:14. ペリピ 4:6-7。
- T. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、わたしたちであること、またわたしたちが行なうことすべてにおいて、命の流れ、すなわちわたしたちの内側の主イエスの流れを首位とすることです。その時、彼はわたしたちの内側で輝く方、贖う方、支配する方、流れる方、供給する方です——エゼキエル 47:1. 啓 22:1-2。
- U. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、わたしたちのミングリングされた霊によって管理され、支配され、指示され、導かれ、動

かされて、彼のとりことなることによって、また「主よ、わたしをあなたのとりことしてください。決してわたしに勝たせないでください。絶えずわたしを打ち破ってください」と祈ることによって、わたしたちの霊の中の安息を顧みることです——Ⅱコリント 2:13-14。

- V. 初めの愛をもって主を愛すること、すべての事で彼を第一位とすることは、わたしたちの賛美をもって彼を御座に着させることです。賛美は神の子たちによってなされる最高の働きです——詩 22:3. 119:164. 34:1。